

平成元年十二月十日発行

第二五二号

大豊町中央公民館編集
印刷高知印刷株式会社

大豊

館報

十一月末の人口 世帯数

世帯 三三三〇戸

男 三九二九人

女 四三六二人

人口 八二九一人



古式ゆかしく「射礼百手の行事」川戸宇佐八幡神社氏子

大豊町民憲章

- 一、私達は、つねに心と体をきたえて明るい家庭をつくります。
- 一、私達は、つねに人間を大切ににしあわせをわかちあえる町民になります。
- 一、私達は、つねに助け合い、決めごとを守りよい習慣をつくりまします。
- 一、私達は、つねに郷土を愛し、産業と文化の創造発展につとめます。
- 一、私達は、つねに力を合わせて、福祉と文教のまちをつくりまします。

〇十二月・一月のおもな行事

十二月二十八日 御用納め

平成二年一月一日 お正月

一月四日 御用始め

一月十五日 成人の日

一月二十一日 消防出初め式

〇町内各小中学校の冬休み

十二月二十二日 終業式

一月八日 始業式

大豊町教育委員長に

江間氏再選される



町長から辞令を受ける江間幹夫氏

十月に教育委員長に就任され引き続き委員長として、選任されました。

○教育委員会の組織は次の通りです。

委員長 江間幹夫（本村）
委員長職務代理 三谷和子（東寺内）

委員 小笠原美身（三谷）
委員 豊永幸利（大滝）
教育長 永森信良（大畑井）

ごあいさつ

委員長 江間 幹 夫

町教育委員任期満了に伴い渡辺町長は、九月定例議会に教育委員任命同意決議案を提出（九月三十日をもって任期満了となる江間教育委員）

江間幹夫氏が議会満場一致にて再選されました。

これを受け教育委員会では組織会を開き、委員互選の結果、江間氏が再度、教育委員長に選任されました。

尚、江間氏は、昭和六十二年

十月に教育委員長に就任され引き続き委員長として、選任されました。

○教育委員会の組織は次の通りです。

委員長 江間幹夫（本村）
委員長職務代理 三谷和子（東寺内）

委員 小笠原美身（三谷）
委員 豊永幸利（大滝）
教育長 永森信良（大畑井）

ごあいさつ

平成元年度 大豊町PTA研修大会終わる



天坪小学校体育館での研修会

浅学非才、その上、現代社会における教育行政についての知識も乏しく、その責任の重大さを痛感していますが、誠心誠意、私なりに努力をして参る所存でございます。

つきましては、町民各位のご理解と温かい叱声を特にお願ひ申し上げます。簡単でございますが就任のご挨拶にかえさせていただきます。

平成元年度、町PTA研修大会（会長、寛桂太郎）が十一月十八日、天坪小学校に於いて開催されました。

当日は、町内の小中学校からPTA百十名が参加、午前十時開会式典のあと、中岡和夫先生による講演、午後からは、天坪小学校児童によるアトラクションが行われ、引き続き

事例発表や三部会に分かれて「望ましい家庭教育、PTAの組織と運営、望ましい進路指導」など今日的な課題が熱心に討議されました。

尚、当日PTA活動に功績のあった方々に對し、町PTA連合会長表彰状が授与されました。

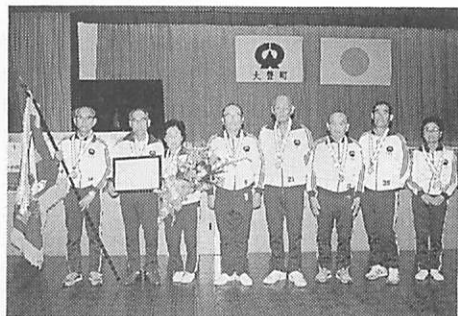
本年度の受賞者は次の方々です。（順不同）

石川 賀貞	大田口小学校	山 中 厚子	豊永小学校
田口 久博	〃	好 永 公一	〃
釣井 国子	〃	吉 松 英喜	〃
小笠原百合子	〃	富 永 勝	大杉小学校
門田 将男	東豊永小学校	三谷勇太郎	西峰小学校
三谷 大海	〃		

受賞おめでとございます。今後ともPTA活動に對しまして、ご協力下さいますようお願い致します。

大杉チーム

初優勝



優勝、大杉ゲートボールメンバー
「日頃の努力と和を大切に」

さる十月二日、高知市で行われた東邦生命旗争奪ゲートボール高知県大会において、町体育会ゲートボール部、大杉チームが、みごと初の栄冠に輝きました。

この大会は、県下から三六チームが参加、大杉チームは、日頃の練習の成果とチームワークの良さを連戦連勝、県下的な大会では、体育会ゲートボール部発足以来、初めての偉業を達成しました。

○出場メンバー（順不同）

宮内正章、小笠原清
白石任玄、永野速水
秋山 花、小松勝豊
永松亀喜、久保 正

誠におめでとうございました。今後ともガンバッテ下さい。



ソフトボール

ナイターリーグ戦終了

町体育会ソフト部の主催による「第十八回ナイターリーグ戦」を開催、町内のクラブチームや各職場から、二十二チームが参加、二部、二部リーグに分け、六月二十二日から十一月二十二日までの間百十試合が行われました。

○一部リーグの結果

優勝 一揆クラブ

準優勝 小笠原精肉店

同 船戸クラブ

○二部リーグの結果

優勝 エンジエルス

準優勝 陸援隊

三位 大豊町農協

手をつなぎ

みんなで交通安全

交通安全は、みんなの願いですが、交通事故は一向に減りません。全国で事故による死者は、すでに一人を突破。まだまだ増える傾向にあり誠に残念なことです。

十二月、一月は、酒を飲む機会や大変忙しい時期です。お互いに十分気をつけて新しい良い年を迎え下さい。去る十一月二十日の交通安全全日、高須の交差点に二百人



手をつなぎ交通安全の輪をひろげよう

「皆んなの願い、事故のない正月を」

美しい奥大田の

「紅葉」

本町の特性を生かした産業と観光をめざし、町商工会そして各地域が取り組んでいます。歴史とロマンを秘めた大豊町には、まだまだ観光資源があるのではないのでしょうか。

今回は、その一つ奥大田を紹介いたします。

地元の人々の話、「県下に紅葉の名所は数々あるが、色と水の美しさは、奥大田川添いに特に乙女から奥大田の里にかけての紅葉が一番きれいぞよ。」と言っただけあって、十一月中旬頃は美しい紅葉が見られます。

昭和六十一年五月に奥大田溪谷観光開発推進会（会長



吉川茂行氏）を設立、本年度の事業として、十月に地区の方々と青年団がボランティア活動により、紅葉の一番美しい乙女から奥大田の里にかけて「遊歩道」を完成し、去る十一月十日、地区の区長さんや推進会議関係者が集い、今後の取組みなどについて話し合いました。

奥大田には大田口小学校の分校がある。これを拠点とし「人情とロマンの里」をメーンにした山岳観光を考えてはどうか。

まず春は、山菜取り山菜料理の里として、夏は、きれいな水と自然をいかしたキャンプの里として、秋は、紅葉とアメゴ、田楽の里として、四季を通じて観光を目指してはどうか。話し合われていたが、当面は道路の整備が先決であり各方面の協力をえながら将来的な展望のもとに観光事業を推進するなどの話合いがなされていきました。



「役場も」

土曜閉庁

平成二年一月より実施

先に館報「大豊」二五〇号で、お知らせしました大豊町役場の土曜日閉庁は、平成二年一月より実施することになりました。

毎月の「第二土曜日、第四土曜日」が休日となります。

町民各位のご理解とご協力をお願い致します。

尚、土曜閉庁を実施するところは、役場本庁、天坪支所、西豊永支所、東豊永支所です。「保育所」につきましては、従来どおりです。

○死亡届等の受付につきましては、日曜日と同様に本庁で日直者が受付を致します。



第2・第4土曜日が
休みとなります

「あなない玉手箱'89」大成功

十二月三日、穴内校下で手作りの文化祭「あなない玉手箱」と名付けて盛大に開催されました。

この催しは、穴内中学校の文化祭に合わせ、「穴内地域の伝承文化の見直し、地域の連帯と活性化を考える」を目的とし、穴内中学校（校長 上村重文）穴内地区公民館（館長 吉村崇子）校下民を上げて取り組んだもので、地域と学校の連携が実り、立派な文化祭となりました。

これを企画、実施するには、何十回となく実行委員会等を開き、かなりの準備期間と調整がなされたものと思います。

当日、午後九時開会式が行われ、渡辺町長から祝辞つづいて穴内小中学生全員がテープカット、会場入口から「ミニ動物園、植木や農産物の展示、ミニゴルフ場、校舎では懐かしい明治、大正、昭和の写真展、歴史コーナー、現在の穴内地区を紹介するビデオコーナー、個人の所有する骨董品や作品の展示、中学生の作品展や演劇、婦人の舞踊など盛りたくさんさんの展示や催し



穴内小中学生、全員でテープカット

が行われていました。

中でも、明治時代からの写真展は、昔懐かしい顔や友人などを見つけては足を止め、時代の移り変わりを懐かしげに見入っていました。

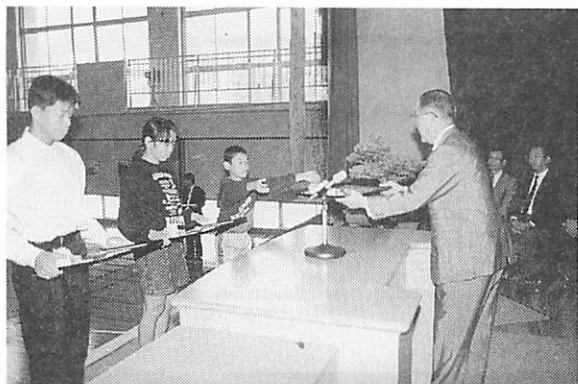
午後四時、関係者全員が集まり、未来に向けてのタイムカプセルを校庭に埋め、盛会のうちに幕を閉じました。



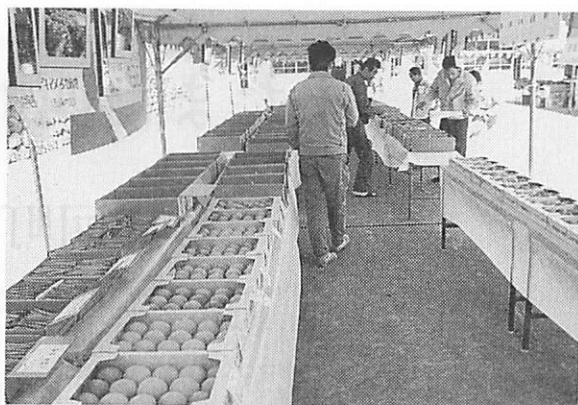
全員でタイムカプセル埋め



高知医大管弦楽団による演奏会



特別表彰を受ける上村和彦君
秋山妙子さん、桑名寛文君



野菜、果樹の品評会展示



ない上がり、点検、長さの調整



手に力をいれ、しめ縄づくり



しめ縄を大杉に張り神事安全祈願

杉の八坂神社、「日本一大杉」のしめ縄は毎年張り替えられています。今年は町産業祭と共催して盛大に行われました。

しめ縄の長さ36メートル縄の回り直経30センチ近くもあり、わらを80キロもつかい、氏子20人ぐらいいが二日がかりで、ない上げたものです。

しめ縄には、家内安全、交通安全など、それぞれの願い事をお札に祈願し、ない込まれています。

表紙「百手」の

由来について

豊永地方には、古くから神祭に射礼を奉納して五穀の豊穡を祈っていた。

大豊の射法は「小笠原流」であり、神前に射場を設けて十二名の射子が二組に別れて千八筋の矢を射ることから百手と称されている。

この起源は定かでないが、南北朝以後、豊永の領主となった小笠原氏は、甲斐の領主信濃守遠光の子「長清」の末流であり代々武芸弓矢の師範として有名であった。弘和三年（千三百八十三年）刑部大輔の豊永入郷後数代を経て、簡単な射礼が始まったものであろうと言われています。

年を経るにしたがって何々流と称されるように儀式として定着するにつれ複雑になっていったようである。尚、詳しくは、大豊町史の上巻六百四十七頁をご参照下さい。

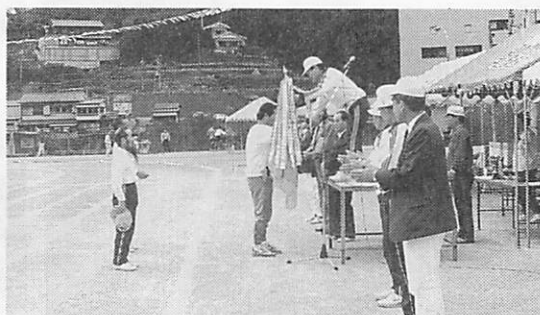
○大豊町史「古代編」より引用させていただきます。

表紙の写真は、川戸部落（川戸宇佐八幡神社）射礼百手の儀式を行う氏子連。

「またまた西峰チーム優勝」

「第18回町民体育祭」

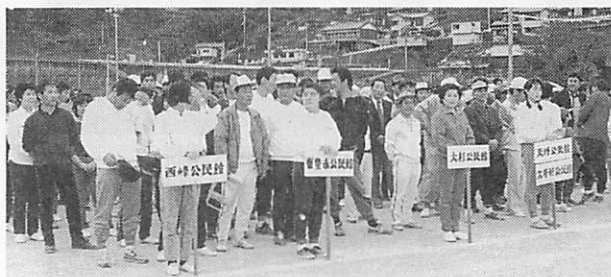
堂々の優勝、
西峰ニッコリ優勝旗の授与



十一月五日、大杉農村広場において、第十八回町民体育大会が、町内各地区公民館出場のもとに盛大に開催されました。

当日は、絶好の運動会日和午前九時三十分、各地区公民館長さん先頭に入場行進、渡辺町長から、秋空のもと「老いも、若きも、楽しく、お互いにガンバッテ下さい。」の挨拶、午前十時、全公民館参加のもと各競技が行われました。

今年も、各種目でコンスタ



各地区公民館、整列

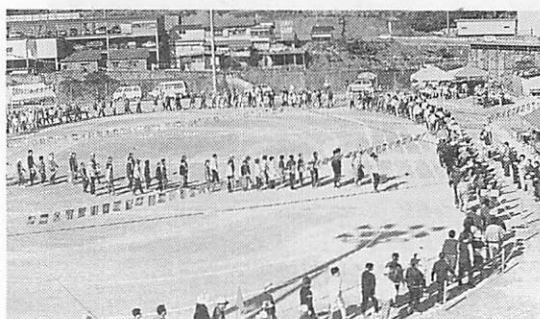
ントに得点をあげた西峰公民館チームが、優勝旗を獲得しました。

本年は、岩原、大砂子チームが健闘し第三位に、天坪、久寿軒チームが、最下位を脱出するなど、各種目で熱戦が見られました。(西峰は連続三回の優勝、通算七回目の優勝をなしました。)

閉会式では、「西峰はエライ、西峰は頑張ったよるのう。」とあちこちでささやかれていました。

また、呼物の一つ応援合戦

各地区公民館長さん
を先頭に入場行進



では、例年のことですが、各チームが趣向をこらした応援で会場を湧かせ、審査をする来賓の方々や町長さんも大笑い、町民そろって秋の一日を楽しんでいました。

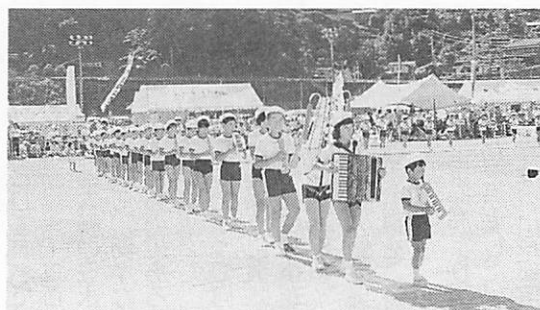
○各チームの成績です。

優勝 西峰公民館チーム
準優勝 大田口公民館チーム
第三位 岩原、大砂子

公民館チーム

同 東豊永公民館チーム
第五位 大杉公民館チーム
第六位 豊永公民館チーム
第七位 穴内公民館チーム

大杉小学校全児童の
鼓笛隊堂々の入場



第八位 天坪、久寿軒
公民館チーム

第九位 川口、立川
公民館チーム

○本町は、昨年度より生涯学習に取り組んでいます。

スポーツも生涯学習の観点にたち、日頃から健康づくりの一環として、いつでも、どこでも、だれでもが、楽しんでいただきたいと思います。



第17回 町民文化祭

多彩なプログラムで開催

第十七回大豊町民文化祭が十一月十二日、大豊中学校において盛大に開催されました。

この文化祭は、町文化推進協議会（会長 石原正恒）が主催し、県芸術祭協賛行事として例年行われています。

町文化推進協議会には、郷土芸能や音楽、日本舞踊、民謡、詩吟、書道、絵画、生け花、茶道など四十部が入部しており、各地域で活動をしています。

当日は、午前九時から開会、石原会長の挨拶、引き続き舞台部門の発表（十六部から六

十二種目の踊りや音楽など）本年は、新しく演劇やコーラスなどが加わり一段と華やかな発表会となり観客を魅了していました。

また展示部門では、生け花や絵画、書道、俳句、押し絵くみひも、文化刺しゅう、手芸、学校巡回展、そしてお茶席などが開かれ、おとずれる人々を堪能させていました。

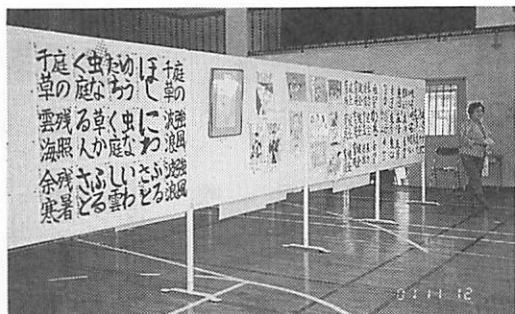
午後三時からは、町商工会主催による記念講演会が開かれ、講師には日本テレビの美人アナウンサー石川牧子氏を迎え、「自分らしく生きる。」一秒の重さ」と題しての講演が行われ、テレビ界の裏話や普段あまり気にしていない時間の大切さなどが話され、現代社会に生きる我々がふと忘れがちな「自分」と言うものを今一度見直すよい示唆を得たと思います。

文化祭からのスナップ

「一秒の重さ」
石川牧子氏の講演から



子供の書道展から
「子供達の力作」



日本舞踊、菊夕会大田口
ベテランの登場



三味線、豊永勝志会の出演



天坪婦人会の生花展

行われ、テレビ界の裏話や普段あまり気にしていない時間の大切さなどが話され、現代社会に生きる我々がふと忘れがちな「自分」と言うものを今一度見直すよい示唆を得たと思います。

今、本町では生涯学習の取組みを推進していますが、生涯を通じた学習を「文化」ととらえ、いつでも、どこでも、だれでも、学習のできる体制づくりと故郷に学ぶ喜びを町民みんなが育てて頂きたいと思っています。

大豊町産業祭・大杉まつり

盛大に開催

第9回町産業祭と大杉まつりが、十月二十一日、二十二日の二日間、大杉小学校をメイン会場に行われました。

この催しは「産業広場、文化広場、しめ縄広場、イベント広場、うまい物広場」と各部門に分かれ、それぞれ工夫をこらした催しが生まれ、来る人々を楽しませていました。

○産業広場では

農産物の品評会、特産物の料理展示、醸製品品の展示とコンクール、ふるさと料理コンクール、バーベキュー、しし汁コーナー、米の消費拡大もちまき、等が行われていました。

○文化広場では

野坂昭如氏「農村は必要なのか」による講演、美空ひばり追悼映画会、農産物表彰式、等々

○しめ縄広場では

八坂神社の氏子による、ジャンボしめ縄のない実演と張替、子供おみこし、しめ縄の

パレード、等々

○イベント広場では

郷土芸能、ふるさと太鼓、奉納の舞、でかい物大会展示、絵画コンクール、ゲーム大会、奉納もちまき、等々

○うまいもの広場では

香南市町村の特産物展示と即売「南国市、山田町、野市町、香北町、夜須町、赤岡町、吉川村、香我美町、物部村、大豊町」などが参加、各市町村の特産物即売などにぎわっていました。

尚、農産物品評会、各部門の入賞者を紹介します。

○野菜、果樹等の部門

県知事賞 シシトウ

佐々木住雄(八内一区)

園芸連会長賞 柚子

都築 広川 戸

同 ミニトマト

前田 品子(柚 木)

市場賞 ホウレン草

大石 秀子(久寿軒)

同 秋 豆

永野 定(仁尾ケ内)

町長賞 柚 子

森下 英帆(尾 生)



大杉小学校メイン会場



果樹部門、審査も厳しく

議長賞 トマト

西村 由安(大畑井)

会長賞 シシトウ

小笠原正基(柚 木)

同 ジャンボピーマン

西村千代子(久寿軒)

同 ゼンマイ

松田 彦一(柚 木)

○農業少年の部

特別賞 柚子

上村 和彦(西寺内)

同 シシトウ

秋山 妙子(谷)

同 養蚕

桑名 寛文(西梶ケ内)

○養蚕の部

(繭コンクール)

県知事賞

笹岡 貞義(八 畝)

町長賞

堤 一代(東寺内)

議長賞

徳弘 満穂(川口南)

藤村製糸社長賞

原 儀忠(和田)

努力賞

笹岡 延正(八 畝)

同

大石 秀子(久寿軒)

以上の方々が栄えある賞を受賞されました。

誠にありがとうございます。今後とも益々ご研鑽下さい。



午前 エネルギー不足を招く

最近、「朝食」をとらない人が増えています。

今年の国民栄養調査（厚生省）によると、朝食をとらない人は、五年前に比べて増える傾向にあり、男性ではほとんどすべての年齢層に、女性では若い世代に、「朝抜き」がみられるようになってきました。

朝食をとらないと第一に体の燃料（エネルギー）が不足します。

前日の夕食をとってから、翌日の朝食までの間に消費されるエネルギーは三百～五百キロカロリーで、これは午前中に通勤や仕事などで消費さ



朝食抜き

脳の働きが鈍くなる

れるエネルギーとはほぼ同じ程度です。前日までの食事と体に多少の蓄積はあるものの、朝食をとらなければ、胃は空になり、エネルギーも少なくなり、仕事に対する活力がわなくなってしまうのです。

第二は、脳の働きが鈍くなるということです。

脳の重さは、体重の二％程度ですが、安静時では、エネルギー全体の約一八％も消費していて、筋肉のエネルギー

消費とはほぼ同じくらいです。

脳のエネルギー源は、血液中のブドウ糖です。朝食をとらず、これが減少すると、脳の活動が低下して仕事の能率が落ちます。

午後 過食で肥満の原因に

第三は、とらなかつた朝食の分を昼・夕食で補つと、肥満につながります。チェコスロバキアに住む高齢者を対象に食事の回数と肥満の関係に

ついて調べたところ、一日にとる食事の量が同じであれば、その回数が少ないほど問題となることを示していました。日に三回以下の食事の人は、五回以上の人に比べて太り気味で、そのうえ、高コレステロール血糖、糖尿病などの病気をもち人も多かったといふことです。

少し早く起きて朝食を

朝食をとらない理由としては、朝起きるのが遅く、食べている時間がない、朝食を作るのが面倒だ、タイエット中、などとなっています。

しかし、食べる物がない時代ならともかく、なんでも食べられるこの時代に、仕事や健康に悪影響を与えてまで、朝食をとらない理由はないと思います。

朝は三十分、無理ならば十五分早く起きて朝食をとり、最低三百キロカロリーのエネルギーを補給できるよう心がけてください。

メニューとしては、和食ならご飯・味噌汁・魚または肉を、洋食ならパン、牛乳、ハムエッグなどがよいでしょう。



お正月に欠かせないのが、おせち料理とおもち。

おせち料理は、普通、塗りの重箱に詰めます。

重箱は上段から「一の重」「二の重」「三の重」

と呼ばれます。「一の重」には、新年を祝つてお屠蘇を飲みながら食べる「祝いの肴」の数の子や黒豆、田作りなどのほか、お雑煮と一緒に食べる「口取り」のきんとん、かまぼこなどを詰めます。

「二の重」「三の重」には、くわい、やつがしらなどの煮物、鯛や鰯などの焼き物、なますなどの酢の物を中心に詰めます。

おせち料理は日持ちがよく、日本人の食生活の知恵と美意識が結びついた料理です。

おもちはお正月につきものですが、関西では一個一個を丸めた丸もちが普通です。関東は、一枚ののしもちを四角に切るのが習慣のようです。

正月の料理

おもちにカビを寄せつけない

のしもちを切るときは、ぬれた布きんで包丁にくっつかず、スムーズに切れます。また、大根をそばに置いて、そのつど包丁で切れ目を入れながらもちを切ると、同様につかずに切れます。

鏡もちは、重なり合ったところにカビがはえやすいものです。これを防ぐには、供えるときに、米粒を五つ、六つ、もちの間に敷いておくと、通気性がよくなって効果的です。

最近では家庭の暖房事情がよく、おもちがカビやすいのですが、おもちの表面をよくふき取った後、酒か焼酎でふいておくと、カビ防止に役立ちます。カラシにも、カビを抑える働きがあります。小皿かおちよこに、太さ二杯分くらいの練りカラシを入れ、和紙でフタをして、もちの箱に入れておくのもカビ防止の工夫の一つ。

＊平成二年

成人式

本年度の成人式対象者は、昭和四十四年四月二日から昭和四十五年四月一日の間に生まれた方で、二十歳になられる方)

大豊町に住所を置く者、及び大豊町出身者、

成人式典

○日時 平成二年一月十五日

午前十時より受付

○場所 大豊町農工センター
尚、詳しくは、

大豊町教育委員会

☎七二〇〇九四番

までお問合せ下さい。



奥大田川の紅葉、乙女付近

N T T 営業所営業窓口の変更

N T T 嶺北杉営業所は、12月1日から嶺北地区におけるお客様サービスをより一層充実させてゆくため、高知市店を総合拠点としたサービス体制を整えることとし、従来からご利用いただいております嶺北杉営業所と田井営業所を統合し、新たに嶺北営業所を現在の田井営業所の場所に設置して、業務を行うこととなりました。

従前同様のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。尚、これに伴い受付業務を次のとおり変更させていただきますのでよりしくお願い申し上げます。

1. 営業窓口の変更

新営業窓口	開設時間	旧営業窓口
N T T 嶺北営業所	月～金曜日	N T T 嶺北杉営業所
〒781-35	午前9時～午後4時	
土佐町田井1358-4	土曜日は休業	N T T 田井営業所
☎(0887-82-0001)		

2. ご注文等の電話番号

電話の新設、移転など局番なしの「116」番
電話料金問い合わせ (08875) 2-5131番

3. 電話料金のお支払い窓口

嶺北営業所の他に、お近くの郵便局、農協、四国銀行、高知銀行をご利用下さい。

4. その他

ご不明な点等がございましたら、お気軽に局番なしの「116」番へ電話を下さい。

日本電信電話株式会社 N T T 嶺北営業所長

大豊町の面積が減る

○今回公表の面積

差引五、六〇km²が減りました。
つきまして、今後、公的に

使われる大豊町の面積は、三一四、九四km²となります。

大豊町の位置

東経 一三三、四〇、〇〇。
北緯 三三、四五、三九。
広ぼう

東西 三二km・南北 二八km

国土庁地理院では従来から五万分一地形図を基準とした値を毎年作成し公表していましたが、近年、二万五千分一地形図の全国整備が完了したことに伴い、新たに同地形図を基準とした面積測定作業を進めていきましたが、このほど作業が終了、十一月十日付けをもって全国に公表されました。○いままでの面積

三二〇、五四km²

やまびこ

句会
作品抄

ドラム囃ころがる日暮れあわ
だち草 杉本 賀美

特選の知らせに揺れた秋桜

蟬の鎌振り上げて反抗期 松浦 美恵

猪野 義晴

宴終えてハシゴハシゴと秋の

夜 猪野 博文

詫び状がひっそり届く今朝の

冬 吉川 邦子

恋ひとつ発火するかも深紅葉

西岡 律子

わが影を深く落として冬の庭

長野としえ

チョーク音やわらか冬晴僻地

三谷 幸正

鎌を研ぐ秋の日暮へ沼一つ

秋山 良恵

編集後記

本年も各地区での社会教育
公民館活動等到大変ご協力ご
指導を賜り誠にありがとうございました。

皆様方には「年末・年始」何
かご多忙のことと存じま
すが、くれぐれも事故の無い良
いお年を迎えられますよう。
そして来る年も、よろしくご
指導下さいますようお願い致
しまして、お礼にかえさせて
頂きます。 中央公民館長